

# D. 33 Saṅgīti-s. 及び D. 34 Dasuttara-s. 關係諸佛典對照表

渡邊 棊雄

は し が き

この對照表は兩經の漢梵藏三傳諸本を初めその他の關係諸佛典間に於ける内容項目の相照表である。もと國譯一切經毘曇部一―二集異門足論の書き下しをした際に大要の表を作り、續いて南傳大藏經所攝の兩經和譯に方り、改めて修復調製したものである。實をいへば、その後者の當時、私は二者に關する簡單な解題を作つたけれども、誠に申譯的なものに過ぎない上に、今は頁數の關係もあるので、敢へて割愛することにした。かくして兩經の關係諸佛典中殊に今の表に關係あるものを中心に、左に列掲する所あつて、早速表そのものに移ると――

## 一、Saṅgīti-s. 關係

イ、相應漢譯

(一) 後秦佛陀耶舍及び竺佛念共譯長阿含經卷第八衆集經(大正1,9)

ロ、現代歐洲語譯

(二) 宋施護譯大集法門經二卷(大正12)

ハ、釋經阿毘達磨論としての阿毘達磨集異門足論二十卷唐玄奘譯(大正1536)

(一) Prof. and Mrs. Rhys Davids: The Dialogues of the Buddha vol. 3 所攝

ニ、Dasuttara-s. 關係

(一) K. E. Neumann: Die Reden Gotamo Buddha's, aus dem längeren

Sammlung, Digha-Nikaya, Bd. I 所攝

(三) K. Seidensticker: Das System des Buddhismus 1911 Breslau (抄出單獨譯)

ハ、釋經阿毘達磨論としての阿毘達磨集異門足論二十卷唐玄奘譯(大正1536)

イ、相應漢譯

(一) 前出の長阿含經卷第九・十上經(大正1,10)

ロ、現代歐洲語譯

(二) 後漢安世高譯長阿含 十報法經二卷(大正13)

ハ、釋經阿毘達磨論としての阿毘達磨集異門足論二十卷唐玄奘譯(大正1536)

(一) Prof. and Mrs. Rhys Davids: Ibid.

(二) K. E. Neumann: Ibid.

I. Saṅgīti-s. の對照表

(本)等誦經	(長含)衆集經	大集法門經	梵等誦經	諸阿含經	集異門足論	その他の諸佛典
--------	---------	-------	------	------	-------	---------

(一) 一 法

計二法	計二法	計壹法		計三法
一切有情は食によりて住す 二一切有情は行によつて住す	一切衆生は皆、食を仰いで存す 二一切衆生は皆行に由りて住す	一切衆生は皆、食に依りて住す (缺)	A. X. 27.6 (V. 50): 28.4 (V. 55); S. 46.2 (V. 64-65); D. 34.1.9 (M. 273)	一切有情は皆、食に依て住す 二一切有情は皆、行によつて住す 三諸の善法に於て不放逸勝たり

(二) 二 法

一名・色	一名・色	一名・色		一名・色
二無明・有愛	二癡・有愛		A. I. 9.3 (I. 83); D. 34.2.3 A. IV. 25.1 (I. 247); D. 34.2.4 A. I. 9.5 (I. 83)	二無明・有愛 三有見・無有見 四無慚・無愧
三有見・無有見	三有見・無見		A. II. 2.7 (I. 51); 9.6 (I. 83); 16.5, 15.25 (I. 95-96) 十法報經 II. 五。	三有見・無有見 四無慚・無愧
四無慚・無愧	四無慚・無愧			四無慚・無愧

Dhammas. 1309-1310; Puggala P. II. 9.  
Dhammas. 1311-1312; Vibhāṅṅ. 17.2.5; (P. 358) Puggala p. II. 10  
Dhammas. 1313-1314; Vibhāṅṅ. 17.2.6. (p. 358); Puggala p. II. 11.  
Dhammas. 1321-1322; Puggala p. II. 15; Vibhāṅṅ. 17.2.10. (p. 359) 卷之三

五 慚	愧五、有慚・有愧
六 惡言・惡友	
七 善言・善友	
八 入罪善巧・出罪善巧	
九 等經に關する善巧・等經より起ることに關する善巧	
一〇 界善巧・作意善巧	
一一 處善巧・緣起善巧	
一二 處善巧・非處善巧	
一三 質直・柔和	
一四 堪忍・可樂	
一五 和順・供養	
一六 無害・清淨	
一七 失念・不正知	

五 慚	愧	Dhammas.1323-24; Pug-gala-p. II.16. 卷之三十五
六 惡言・惡友		Dhammas.1325-26; Pug-gala-p. II.17; Vibang.17.2-11. (p.359)
七 善言・善友		Dhammas.1327-28; Pug-gala-p. II.
八 入罪善巧・出罪善巧		Dhammas.1329-30.
九 入定善巧・出定善巧		Dhammas.1331-32.
一〇 界善巧・作善意巧		Dhammas.1333-34.
(缺)		Dhammas.1335-36.
(缺)		Dhammas.1337-38.
一二 質直・柔和		Dhammas.1339-40.
一三 堪忍・可樂		Dhammas.1341-42.
一四 和順・供養		Dhammas.1343-44.
(缺)		
(缺)		
(缺)		Dhammas.1349-50; Pug-gala-p. II.8.

- 一八 念・正 知
- 一九 根門を護らざると・食の量を計ると
- 二〇 根門を能く護る・食の量を知る
- 二一 思惟力・修習力
- 二二 念力・定力
- 二三 止・觀
- 二四 止相・精勤相
- 二五 精勤・捨
- 二六 戒成就・見成就
- 二七 把戒・把見
- 二八 戒清淨・見清淨
- 二九 見清淨・見の如くし事精勤
- 三〇 可厭法に於る厭・厭者の精勤

三・二四、  
三相參照

A. I. 15.17 (I. 95); D. 34. 21.	四 具念・正 知	Dhammas. 1351—52; Puggala-p. I. 18;
A. I. 15.6 (I. 94); 5.35.1 27. Pindola. 雜三・四・一・三・四	一六 不護根門・食不知量	Dhammas. 1345—46; Puggala—p. I. 7; Vibhanga, 17.2.5 (p. 360)
A. I. 15.7 (I. 94)	一七 善護根門・於食知量	Dhammas. 1347—48; Puggala—p. I. 17.
A. I. 21.3 (I. 52-53); I. 15.8 (I. 91) 雜三・一・大 五・三・一・三・三	二五 思惟力・修習力	Dhammas. 1353—54.
A. I. 15.9 (I. 94)	(缺)	
A. I. 15.10 (I. 95); I. 4. 10 (I. 61), IV. 251 (I. 247), D. 34. 2. 2.	二五 奢摩他・毘鉢舍那	Dhammas. 1355—56.
十上經三・八 息止・精進 捨離の三相參照)	(缺)	Dhammas. 1357—58.
A. I. 9.2 (I. 83); 十上經 三・八・息止・精進・捨離 三相參照	(缺)	Dhammas. 1359—60.
A. I. 15.12 (I. 95); 長十 上經二・六 (具戒・具見)	三〇 具戒・具見	Dhammas. 1363—64, Puggala—p. I. 19.
A. I. 15.11. (I. 95) 長十 上經二・五 (毀戒・毀見)	二九 破戒・破見	Dhammas. 1361—62; Vibhanga. 17.2.17.) p. 361)
A. I. 15.13 (I. 95)	二九 淨戒・淨見	Dhammas. 1365—66. a1
A. I. 15.14 (I. 95)	三見・如理勝	Dhammas. 1366. (included)
A. IV. 113.5ff (I. 115)	三厭・如理勝	Dhammas. 1366 (included)

<p>三 善法に於て喜 足せざると精 勤に於て遮止 せざると</p>	<p>三 明 ・ 解脫</p>	<p>三 斷不遮止</p>	<p>Dhammas.1367.</p>
<p>三 盡智・無生智</p>	<p>六 盡智・無生智</p>	<p>三 明 ・ 解脫</p>	<p>Dhammas.1367. (included)</p>
<p>七 欲愛を生ず 淨妙色・不思議</p>	<p>七 淨妙色・不思議</p>	<p>三 盡智・無生智</p>	<p>Dhammas.1367. (included)</p>
<p>八 瞋恚を生ず 二 怨憎・不思惟</p>	<p>八 瞋恚を生ず 二 怨憎・不思惟</p>	<p>計 一 法</p>	<p>D.34.2.8.</p>
<p>九 邪見を生ず 二 他に從て 聞く・邪思惟</p>	<p>九 邪見を生ず 二 他に從て 聞く・邪思惟</p>	<p>計 一 法</p>	<p>D.34.2.9.</p>
<p>一〇 正見を生ず 二 他に從て 聞く・正思惟</p>	<p>一〇 正見を生ず 二 他に從て 聞く・正思惟</p>	<p>計 一 法</p>	<p>D.34.2.9.</p>
<p>二 學解脫・無學解脫</p>	<p>二 學解脫・無學解脫</p>	<p>計 一 法</p>	<p>D.34.2.9.</p>
<p>三 有爲界・無爲界</p>	<p>三 有爲界・無爲界</p>	<p>計 一 法</p>	<p>D.34.2.9.</p>
<p>計 三 三法</p>	<p>計 一 二法</p>	<p>計 一 法</p>	<p>計 二 七法</p>
<p>一 三 不善根 一 全</p>	<p>六 全</p>	<p>A. ■.69.1.(I.201); D.34.35.</p>	<p>Vibhāṅg.17.3.1 (p.361) 婆沙四七・全一一一。</p>
<p>二 三 善根 二 全</p>	<p>七 全</p>	<p>A. ■.69.3.(I.203); D.34.36.</p>	<p>根婆沙一一一。</p>

(三) 三 法

三三 惡行	三三四、三不善行 五、三惡行	三三 不善業
四三 妙行	六三 善行	二三 善行
五三 不善尋		
六三 善尋		
七三 不善思	九全	四三 不善思惟 五三 善思惟
八三 善思	一〇全	
九三 不善想	七全	
一〇三 善想	八全	
二三 不善界	八三 界	二三 不善界、染、 欲、瞋恚、損害
三三 善界	九三 界	三三 善界
三三 復の三界 (欲色無色)		二三 界
四三 復の三界、色無色 (色、無色、盡)		
五三 復の三界、下中勝)		

五三 惡行	A. Ⅱ.2 (I.102); 17. (I.114); 35. (I.138); M.6 (I.35); 39. (I.279); 5.46.6 (V.75)	五三 惡行	Vibhāṅg. 17.3.5 (p.363f) 婆沙 111。
六三 妙行	A. Ⅱ.2 (I.102); Ⅱ.1.2.3 (I.49); 2.7.8 (I.57.58)	六三 妙行	婆沙 111。
三三 不善尋	A. Ⅱ.40.2 (I.148)	三三 不善尋	Vibhāṅg. 17.3.2 (p.362f) 婆沙 四四。
四三 善尋	A. Ⅱ.122 (I.275)	四三 善尋	
(缺)	A. X.2).10 (V.31)	(缺)	
(缺)		(缺)	
(缺)	cf. A. Ⅱ.74.2 (Ⅱ.428); 110.2 (Ⅱ.446)	(缺)	
(缺)	cf. A. Ⅱ.75.4 (Ⅱ.429); 111.2.3. (Ⅱ.446)	(缺)	
七三 三界(欲恚善)	cf. A. Ⅱ.111.2.3 (Ⅱ.447).	七三 三界(欲恚善)	Vibhāṅg. 17.3.4 (p.363)
八三 界		八三 界	
九三 界	A. Ⅱ.76 (I-3) (1.223); D.34.3.4.	九三 界	
一〇三 界		一〇三 界	
(缺)		(缺)	

(171)		愛		愛		愛	
三三	三愛(欲、有、無三有)	三三	巴利尼柯耶中の諸の四諦の第二集諦下には多くの三愛を記す。	三三	漢譯諸阿含經は甚だ多し。D.34.3.4.	三三	Vibhāṅg. 17.3.3 (p.365)
三三	七復の三愛(欲色無色)	一〇三	愛	三三	愛	三三	愛
三三	六復の三愛(色、無色、滅)	八全	愛	三三	愛	三三	愛
三三	三三 結	三三	愛	三三	愛	三三	愛
三三	三三 漏	三三	愛	三三	愛	三三	愛
三三	三三 有	三三	愛	三三	愛	三三	愛
三三	三三 求	三三	愛	三三	愛	三三	愛
三三	三三 慢	三三	愛	三三	愛	三三	愛
三三	三三 時	三三	愛	三三	愛	三三	愛
三三	三三 邊	三三	愛	三三	愛	三三	愛
三三	三三 受	三三	愛	三三	愛	三三	愛
三三	三三 苦	三三	愛	三三	愛	三三	愛
三三	三三 性	三三	愛	三三	愛	三三	愛
三三	三三 聚	三三	愛	三三	愛	三三	愛
三三	三三 疑	三三	愛	三三	愛	三三	愛

(a)obv. I.1.

cf. A. X. 20.9 (V. 31); S. 45.161 (V. 54); 46.101-110. (V. 135); 49.35-44 (V. 264)

S. 45.162 (V. 56)  
Ihv. 63 (p. 53)  
cf. A. V. 61.7 (M. 401)  
cf. A. V. 61.4 (M. 400); S. 1.2.32 (M. 53); 22.79 (M. 85); 8.34.3.3.  
S. 38.14 (IV. 259)  
Ihv. 24 (p. 17)

Vibhāṅg. 17.3.11 (p. 366)  
Vibhāṅg. 17.3.13 (p. 367)  
俱舍一九。  
婆沙十六(三非持)

of Vibhāṅg. I. (p. 3)  
婆沙二四。

俱舍二二  
Puggala. p. (I. 15-16)  
Vibhāṅg. 17.3.14 (p. 367)

三〇 如來の三不護	參照一四・三六・四 佛不護法	參照一四・三二・四 不護	(b)obv. 2.-5.	cf.A.Ⅷ.55.1-2 (IV.82)	三〇 三不護	Vibhāṅg.17.3.17 (p.368)
三三 障				S.41.7.12 (IV.297)	(缺)	Vibhāṅg.17.3.22 (p.368)
三三 (食、瞋、癡)火	五全	三全	(f)obv. 6.7.	cf.A.Ⅷ.43.2 (IV.41); S.35 28 (IV.19); Itiv.93 (p.92)	三三 火	
三三 復の三火(供養、居士、惠施)					三後の三火	
三三 三種の色聚					三三 色處	
三三 行					(缺)	俱舍
三三 人		三三 學	(e)obv.6.		(◇)	
三三 長老	三全		(d)obv.6.		三七 上座	
三三 福業事? 二	三福業(施、平等思惟)	三三種物事成就 三慧行(施、戒、定)	(g)obv.7.	A.Ⅷ.31 (I.132; A.Ⅳ.6 3 (I.70); Ⅷ.44 (IV.45); Ⅷ.36.2 (IV.241); Itiv.60. (p.51)	三三 福業事	
三三 華罪事			e)obv.6.		二九 華罪事	
三〇 三欲	生七三 欲生本	三三種の生	(h)rev. 1.1-3.	Itiv.95(p.94)	三〇 三欲生	俱舍一一
三三 樂生	三全	三三種の樂生	i)rev. 4-7.		三五 樂生	
三三 (三學の慧)					三初の三慧	Vibhāṅg.16.3.1 (p.324f)
三三 復の三慧(思、聞、修各所成)					三後の三慧	16.3.2 (p.326) 婆沙四二。



(173)

四三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
伏	根	眼	學	修	上	定	無	寂	巧
三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

四三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
伏	根	眼	學	修	上	定	無	寂	巧
三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

雜二六一一六正六二一四 S.4  
 8.23 (V.204) Irv.62.  
 Irv.61 (p.52)  
 A. ■ 84 (I.231); ■ 88-  
 89 (I.235); V.105  
 (■.444)  
 Irv.59 (p.50f)  
 M.35 (I.235)  
 cf. A. ■ 68.4 (IV.390);  
 M.128 (■.162); D.34.3.2.  
 長含十上經三・二。十報  
 法經三・八(2・)  
 A. ■ 118-119 (I.271-27  
 3); Irv.66 (p.55f)  
 A. ■ 120 (I.273) Irv.6  
 7 (p.56)  
 A. ■ 39.1 (I.146)  
 (缺)  
 A. ■ 40 (I.147)  
 (缺)  
 A. ■ 67 (I.197)  
 cf. A. X.102.2.3 (V.211);  
 D.34.3.10; Irv.99;  
 雜三一一一六正八八五等

明 Puggala-p. IV.24 (p.60)  
 參考一婆沙一四三。

(174)

計六〇法	<p>三三三 住三三</p> <p>三三三 變三三</p> <p>三三三 化三三</p> <p>三三三 慧(戒、定)</p> <p>三三三 相(止息、精勤、捨)</p> <p>三三三 背(見聞疑)</p> <p>三三三 愛(身口意)</p>	<p>三三三 堂三三</p> <p>三三三 通三三</p> <p>三三三 佛(三世の佛)</p> <p>三三三 不(三淨に對す)</p> <p>三三三 分(生、成、法)</p> <p>三三三 位</p>	<p>三三三 住</p> <p>三三三 通</p> <p>三三三 品</p> <p>三三三 業</p>	<p>A. 604 (I, 170); XI, 1 15. (V, 527); D. X 1. 3. (I, 213)</p> <p>十上經三、八、(息止、精進、捨離相)</p>	<p>計五〇</p> <p>三三三 住</p> <p>三三三 示</p> <p>三三三 導</p> <p>三三三 婆</p> <p>三三三 羅</p> <p>三三三 佈</p>	<p>Puggala-p. 103.</p> <p>Puggala-p. 5.</p> <p>Puggala-p. 7.</p>
計三七法						
計三六法						

(四) 四

法

(175)

一四	念處二四	念觀一四	念觀處
二四	正勤三四	意斷二四	正斷
三四	神足三〇	三〇	
四四	靜慮四四	禪四四	禪定
五四	修定(缺)	三四	三摩地想
六四	無量五四	梵堂五四	無量
七四	無色六四	無色定六四	無色定
八四	依(缺)	(缺)	
九四	聖種六四	賢聖族(缺)	
一〇四	勤(缺)	(缺)	
二四	智六(缺)	七〃	
三四	復の四智(缺)	(缺)	

(a)obu.  
I.1.

A.K.63.4 (V.457); D.221 (I.290)    中阿含九八    M.10 (I.56); D.34.4.2	一四	念住
A.IV.13 (I.15); 271.2 (I.256); M.77 (I.11)	二四	正斷
A.IV.271.2 (I.256); M.77 (I.11); D.18.2.2 (I.215)	三四	神足
S.56.1 (V.414); M.77. (I.15); M.11 (I.62); 28, [I.185ff]xc.	四四	靜慮
A.IV.41 (I.44)	五四	修定
A.IV.125 (I.128); 190.4 (I.184); D.13.76-78. (I.250); 19.59 (I.250) 等々他	六四	無量
A.IV.19 (I.184)	七四	無色
d.A.X.20 (V.30)	八四	依
A.IV.28 (I.27)	九四	聖種
A.IV.14 (I.16)	一〇四	勤
D.34.4.8.	二四	智

法蘊足論五一六、Vibhaṅg. V. (p.193) 婆沙九六(參照)。婆沙一四一。全一八七等。	一四	念住
Vibh. ang. V. (p.208). 法蘊足三一四。婆沙九六(參照)。婆沙一四一。	二四	正斷
Vibhaṅg. K. (p.216), 法蘊足四一五。婆沙九六(參照)。全上一四一。	三四	神足
Vibhaṅg. V. (p.244) 法蘊足六。婆沙八〇。全一四一。	四四	靜慮
Vibhaṅg. X. (p.272) 法蘊足七。婆沙八一八二。全一四一。	五四	修定
Vibhaṅg. V. (p.244) 法蘊足八。婆沙七四。全八〇。八四。全一四一。	六四	無量
法蘊足三。婆沙一八一。	七四	無色
(缺)	八四	依
(缺)	九四	聖種
(缺)	一〇四	勤
(缺)	二四	智
(缺)	三四	復の四智

婆沙一〇六(八智として別説)全一四一(全上)

三四	預流向支	(缺)	三四	大輪	A.IV.246 (I.245); cf. X.61 (V.113f); S.55.50. (V.404)	二四	預流支	法蘊足論二、婆沙六。全九四。
二四	預流果支	三四須陀恒支	六四	預流身	A.K.27.4 (IV.406); X.92.5. V.183; S.55.16-17 (V.3.65) & 雜四一・六 (大正一一二六) には四種須陀恒分。 cf. A.V.98.1 (I.441); S.45.35. V.25; D.34.4.10 & c.	三四	證淨	法蘊足二一三。婆沙九四 (參照)。全一〇三。
五四	沙門集	〃	一九	〃	A.IV.177 (I.164)	二四	沙門果	法蘊足三。婆沙六五一六。全一四一。
六四	界	(缺)	(缺)	〃	f. obv. 5.	三四	大種	法蘊足一〇。成實論三。婆沙一二七。
七四	食	五四種の食	三四	食	S.M.11 (I.11f.); D.34.4.3. N. 〇他	三四	食	婆沙一二九—一三〇。成實論二。
八四	識	住	三	〃	S. 22.54 (I.54f); Itiv. 105. cp. 109)	三四	識住	婆沙一三七。俱舍八。
九四	不行處	(缺)	(缺)	〃	A.IV.9 (I.10); V.2. (I.274-f)	三四	不行處	Vibhāṅ. g. X VII.4.7. (p.376f)
二〇四	愛	生	三四	受	A.IV.9 (I.10, 254 (I.248); Itiv.105 (p.109)	三四	愛	Vibhāṅ. g. X VII.4.6. (p.375)
二四	行	三四	道	七四神通道	A.IV.161-163, 166 (I.149, 154)	二四	行	婆沙九三一—九四。
三四	の	四行	六四	向	A.IV.164, 165 (I.152)	三四	復有	四行法蘊足八。
三四	法	足	二四	法	A.IV.29, 30 (I.29)	二四	法	婆沙六 (增一阿笈摩中のと、いふ)
二四	法	受	五四	沙摩囊法	M.46 (I.309ff)	三四	法	受
二四	法	受	五四	沙摩囊法	中阿含一七五には四受法、全經別譯應報經は四法相應	三四	法	受

(177)

三四	法蘊	(缺)	(缺)	(e) obv. 4.	cf. A. II. 26 (I. 125); II. 5 7. 1 (I. 162); cf. D. 34. 6. 10.	三四	蘊
六四	力	(缺)	三四		A. IV. 152-4 (I. 141); I. 161-163 (I. 150-154)	三四	力
七四	處	〃	八四	d) obv. 4.		六四	處
六四	問臺	記	論	k, rev. 3.	A. IV. 42 (I. 46); cf. A. II. 67. 2 (I. 197)	三四	問臺
元四	業	(缺)	(缺)		中國合一一一' 雜梵行經 A. IV. 231 (I. 230)	三四	業
三四	應證法	三四	受證	c) obv. 3.	A. IV. 189 (I. 182)	三四	應證法
三四	瀑流	(缺)	(缺)		S. 45. 171 (V. 59); 35. 197 (IV. 175); 38. 11. (I. 257); D. 34. 4. 4.	三四	瀑流
三四	軌	元四	梘		A. IV. 10 (I. 10); S. 45. 172 (V. 59); D. 34. 4. 6.	三四	應
三四	離	軌	(缺)		A. IV. 102 (I. 10); D. 34. 4. 6.	三四	離
三四	繫	八四	傳		S. 45. 174 (V. 59)	三四	繫
四	取	(缺)	身		S. 45. 173 (5V. 9); D. XV. 6. (I. 58); M. 11 (I. 66)	三四	取
	生	二四	取	n) rev. 6.	M. 12 (I. 73); 雜二六一 大正六八四	三四	生

蘊

力

處

問臺一五。

業婆沙一一四。

證法蘊足論三。

Dhammas. 1484;  
Vibhāṅg. X. VII. 4. 3,  
(p. 375) 婆沙四八。

Dhammas. 1485; Vibhāṅg  
X. VII. 4. 4 (p. 375) 婆沙四  
八。

Dhammas. 135-1139.

Vibhāṅg. X. VII. 4. 2.

(p. 374) 婆沙四八。

Dhammas. 1213-1217;

Vibhāṅg. X. VII. 4. 5 (p. 375)

婆沙四八。

俱舍八·婆沙一二〇。

三〇四 入胎	(缺)	三四種母胎事		D.28.5 (I.103)	(缺)	婆沙一七一。
三〇四 自體得	(缺)	(缺)	(o) rev.6.	A.IV.172 (I.159)	三〇四 得自體	婆沙一五一、俱舍五、
三〇四 施淨	(缺)	四種の布施法 一〇淨	(1) rev.4.	A.IV.78 (I.80); M.142 (I.253ff) 中國合100	三〇四 種の施	
三〇四 攝事	九四 攝	法三四 攝法	(H) rev.5.	A.IV.32 (I.32) 雜二六一—大正六六九	三〇四 攝事	
三〇四 所聖言	一口 四 惡行	三四 惡語言		D.I.11.9 (I.4)	三〇四 語惡行	
三〇四 聖言	二口 四 善行	三四 善語言		A.IV.198 (I.205); D.I. (I.4) = 長一四梵經六 十二頁經	三〇四 語妙行	cf. Puggala-p.IV.24.(p.57)
三〇復の四所聖言	三四 不 聖語	三〇復の四所阿曳羅行		A.IV.247 (I.246); V.67 -68 (IV.307)	三〇四 非 聖言	婆沙一七一。
三〇復の四聖言	(缺)	(缺)		A.IV.250 (I.246)	三〇四 聖言	
三〇復の四所聖言	(缺)	(缺)		A.IV.249 (I.246)	三〇復、次に四非聖 言	婆沙一七一。
三〇復の四聖言	四四 聖言	三四 阿曳羅行		A.IV.248 (I.246)	三〇復、次に四聖言	
三〇四 人	(缺)	(缺)		A.IV.195 (I.205)	三〇 自善等四補特 伽羅	Puggala-p.IV.24.
三〇復の四人	(缺)	(缺)		(A.IV.97(I.97); IV.35.6. 8.9(I.95ff)	三〇 自利行等の四 補特伽羅	Puggala-p.IV.23.
三〇復の四人	(缺)	(缺)		A.IV.85 (I.85) 增一阿 含111。	三〇 闍より闍に趣 く等の四補特 伽羅	Puggala p.IV.19.
三〇復の四人	(缺)	(缺)		A.IV.87.1 (I.86)	(缺)	Puggala-p.IV.29.
七見	四受(我欲・戒)					

計五〇法	計三六法	計三九法		A.IV.5 (I.57)	計五〇法	Puggala IV27, 婆沙一十六。
	<p>九 四刺(欲・恙見慢)</p> <p>三 四 聖 諦</p>	<p>九 //</p> <p>三 四 無 礙 解</p>		<p>cf. A. III.61.10-73 (I.17); D.34.IV.9; M.28 中 阿含三〇: D.34.4,9,長十 上經四九</p>	<p>三 四 聖 諦</p>	<p>Vibhāṅg. IV pp.99) 法 蘄足六、婆沙七七。七九。</p> <p>婆沙一八〇。</p>
	<p>三 四 淨(戒・心・見度疑)</p> <p>三 四 知(可受・知受等)</p> <p>三 四 威 儀</p> <p>三 四 思 惟</p> <p>三 佛 四 不 護 法</p>	<p>三 四 不 護</p> <p>三 四 補 特 伽 羅</p> <p>二 四 隨 衆 事</p> <p>六 四 煩 惱(欲・有・見・無明)</p> <p>元 四 行(合に準ず)</p> <p>三 四 顛 倒</p>		<p>A. III.55.1.2 (IV.82)</p>	<p>六 四 想(大・小無量・無所有)</p>	<p>[參考] Dbasu-k 203 20 8.9; Dhammas 1019-10 21 (大小無量)</p>
	<p>(三・三〇 參照)</p>					

一五	蘊	(缺)	(缺)	A. IV. 200.9 (I. 214); X. 66 (IV. 147)xc.	一五	蘊	婆沙七四。
二五	取	蘊二五	受陰	A. IV. 41.5 (I. 45); 90.3. (I. 90); K. 66 (IV. 458); X. 4 (V. 109); M. 23 (I. 144) = 中舍大五九五 D. 34.5.3.	二五	取	蘊婆沙七五。
三五	欲功德	二五	欲	cf. A. K. 65 (IV. 458); I. 63. (I. 411); K. 34.3 (IV. 416); M. 13 (I. 85) = 中九六	三五	妙	欲婆沙一七三。
四五	趣	三五	趣	cf. A. K. 67 (IV. 459); M. 56.102-131 (V. 474-477); M. 12 (I. 73)	四五	趣	婆沙一二〇(參照)。 合一二二。
五五	慳	二五	憎嫉	cf. A. K. 69 (IV. 459); Mahāiddesa. p. 227.	四五	慳	Dhammas, 1122. Vibhāṅg. p. 377.
六五	蓋	三夕	障	D. 2.68 (I. 71); 或 111' 舍門果經。D. 18.30 (I. 246) = 長二六' 三明經, D. 34.5.4.	六五	蓋	Dhammas 1152 Vibhāṅg. p. 378 婆沙三八。四八
七五	下分結	四五	下結	cf. A. K. 67 (IV. 459); X. 13. (V. 17); S. 22.55. (I. 56); D. 16.17 (I. 925)	七五	下分結	Vibhāṅg. p. 377. 婆沙四九
八五	上分結	五五	上結	cf. A. K. 66 (IV. 458); 70. (IV. 460); X. 13. (V. 17); S. 47.93-102 (V. 191ff)	八五	上分結	Vibhāṅg. p. 377. 婆沙四九。
九五	學處	(缺)	(缺)	A. V. 179.3 (I. 212)	九五	學處	法蘊足一' (缺)



一〇五	無容處	(缺)	(缺)
二五	損失	(缺)	(缺)
三五	成就	(缺)	(缺)
三五	惡戒・犯戒者の中	(缺)	(缺)
四	具戒・持戒者の五功德	(缺)	(缺)
五	拳罪比丘の他を拳せむと欲する時は五法し。	九〇、 五發、五善	(缺)
六五	勒文八五滅盡枝	(缺)	(缺)
一五	淨居	(缺)	三五 淨居
八五	不還	三五	人四五士夫入法
元五	心裁	(缺)	(缺)

cf. A. V. 213 (M. 252, 253); D. X. IV. I. 23-24 (I. 85. 86); D. 29 (M. 133) = 長一七。	一六五	無堪能處	
A. V. 130 (M. 147)	三五	損減	Vibhāṅg. p. 378.
A. V. 216 a (M. 255); V. 213 (M. 252)	四五	圓滿	
A. V. 216 b (M. 255); V. 213 (M. 252)	二五	不能忍過失	Vibhāṅg. p. 378.
A. V. 198 (M. 243); V. 167 (M. 196); M. 21. (I. 126) = 中、一九三。	三五	不能忍功德	
A. V. 53 (M. 65); M. 85. (I. 95); M. 90 (I. 128); = 中、一一一一。 D. 345. I	二五	語路	
D. XIV. 321 (I. 52); M. 120 (M. 103); = 中、一六。	二五	勝支	
cf. A. M. 86.3 (I. 233); V. 164.17.4 (IV. 14.15); X. 63.3 (V. 12); S. 46.3.18 (V. 70); 48.15 (V. 201)	三五	淨居天婆沙一七六。	
A. V. 205 (M. 248); cf. A. K. 71 (IV. 460); M. 16 (I. 101) = 中、一一〇。 D. 345.5.	三五	不還	Puggala-p. I. 42-46.
	二五	心裁	Vibhāṅg. p. 377.

二〇五	心縛	(缺)	(缺)	cf. A. K. 72.82 (IV.470); M.16. (I.101) = 中二 Ok. M.43. (1.295); S.35.194. (IV.168-9)	八五	心縛	Vibhāṅg. p. 377.
二五	根	一五	入	(缺)	(缺)	(缺)	婆沙一三、參照。
三復の五根	(缺)	六五	受根	(缺)	(缺)	(缺)	婆沙、九六(參照)。全四 四一、俱舍二五
三復の五根	六五	根七五	勝根	cf. A. V. 9. (M. 227; I. 2 0.22. (I. 39); M. 152. (I. 297) &c. D. 31.5.6.	二〇五	根	婆沙、九六(參照)。全四 四一、俱舍二五
四五出離界	三五	出要界	二五出離界	A. V. 200 (M. 245); D. 34.5.7.	二五	出離界	法蘊足、一、
三五解脫處	四五	喜解脫入	二五解脫處	A. V. 26 (M. 21); D. 34.5.9.	二五	解脫處	
三五解脫成熟想	三五	趣解脫	(缺)	A. V. 62 (M. 79D); cf. V. 72. (M. 85f)	二五	成熟解脫想	婆沙、一六六の十想中參 照。
七五	力	八五	力	A. V. ? (M. 278)	二五	力	婆沙、九六(參照)。全四 四一、俱舍二五。
計二五法	計一五法	計一四法	九五學力    五根等		計二四法		

(六) 六 法

一六	內處	一六	入	一六	處	A. X. 60.5. (V. 109); D. 12. 15 (I. 302); S. 56. 14. (V. 426); M. 10. (I. 61) D. 34.6.3.	一六	內處	婆沙七四。
----	----	----	---	----	---	---	----	----	-------

(183)

二六	外處	二外	六	八	二外	六	處
三六	識身三〃	三六	三六	識			
四六	觸身四〃	四六	四六	觸			
五六	受身五〃	五六	五六	受			
六六	想身六〃	六六	六六	想			
七六	思身七〃	(缺)	(缺)	思			
八六	愛身八〃	七六	七六	愛			
九六	不恭敬	(缺)	(缺)	不			
一〇六	恭敬	(缺)	(缺)	敬			
二六	喜近伺	(缺)	八六	喜			
三六	憂近伺	(缺)	九六	憂			
三六	捨近伺	(缺)	一〇六	捨			

二六	外處	婆沙一三。全七四。
三六	識身	婆沙七二。
四六	觸身	參照一婆沙七四。
五六	受身	婆沙七四。
六六	想身	婆沙七四。
七六	思身	
八六	愛身	婆沙四九。全一三九。
九六	順退法	
一〇六	順不退法	
二六	喜近行	
三六	憂近行	婆沙一三九參照。
三六	捨近行	

S.35.4.5 (IV.28f); 35.14.16.18 (IV.8.10.12); M.10. (I.61) = 中九〇念處經。

D.22.19 (I.308); M.148. (I.281); = 中八六說處經。

S. XI.210. (I.3) &c.

增一・四九・五〇. M.9 (I.51); S.18.5. (I.3) &c.

S.18.6 (I.247.251)

S.18.17 (I.247.251)

D.15.7 (I.58); 84. VI.4. M.148 (I.282) = 中八六・說處經。 D.34.6.4.

A. VI.40.5 (I.340); cf. VI.56.1 (IV.84; D.34 IV.5.

A. VI.40 (I.340); cf. A. VI.56.2 (IV.84; D.34. VI.6.

A. VI.40.4 (I.339). VI.69 (I.428f); M.140. (I.239) = 中一六二〇. S.36.22 (IV.232)

M.140 (I.240)

M.140 (I.240)

(184)

四六	和敬法	(缺)	三六	離塵法	A.V.11 (■.288). D.34.6.1.	六六	可喜法		
五六	諍根	九六	本諍	四六	闍諍根本	A.11.36 (■.334)	七六	諍根	
六六	界	〇六	界	(缺)	cf.A.■.61.6 (I.176). M.140 (■.240f)	五六	界	婆沙七五。	
七六	出離界	三六	出要界	五	六種對治出離	A.V.13 (■.290) D.34.6.7.	六六	出離界	
八六	無上	三〃	〃	三六	行	A.V.11 (■.288). D.34.6.9.	三六	無上法	
九六	隨念處	四六	思念	二六	念	A.V.9-10.25-26 (■.284-5.312-7). D.34.6.2.	三六	隨念	婆沙三六。
〇六	恒位	(缺)	(缺)	(缺)	A.IV.195 (■.198; VI.1-3 (■.279). D.34.6.8	四六	恒住		
三六	生類	(缺)	(缺)	(缺)	A.V.57 (■.383)	四六	生類		
三六	決擇分想	(缺)	(缺)	(缺)	A.V.35 (■.334)	〇六	順明分想	婆沙一六六の十想中參照。	
二六	察行	二六	察行		A.V.2 (■.280). D.2.87. f.(I.78f). D.34.6.10.	九六	通	俱舍一八及び二七。婆沙一〇二—一〇三。	
計二二法		計一四法		計一五法		計二四法			

(七) 七 法

一七	財	(缺)	(缺)		A.V.5-6 (VI.4) D.34. IV. I.	四七	財	
----	---	-----	-----	--	--------------------------------	----	---	--

(185)

二七	等覺支	七七	覺意	一七	覺支
三七	定具	六七	三昧具	二三	摩地緣
四七	非正法	一七	非法	(缺)	(缺)
五七	正法	二七	正法	(缺)	(缺)
六七	善士法	(缺)	(缺)	(缺)	(缺)
七七	殊妙法	四七	勤行	(缺)	(缺)
八七	想	五七	想(稍異)	三七	解脫行想
九七	力	(缺)	(缺)	四七	力
一〇七	譏住	三〃	六〃	(缺)	(缺)
二七	座供人	(缺)	(缺)	五七	種補特伽羅
三七	隨眠	(缺)	(缺)	(缺)	(缺)

一七	等覺支	cf. A. I. 20.32 (I.39). IV.14 (I.16) 286.5. (I.237). M.77. (I.12). D.16. 1.9 (I.79); 22.16 (I.3.03). 34.7.2
三七	定具	A. V. 42 (IV.40). D.18.27 (I.216)
六七	非妙法	A. V. ? (IV.145). IV.202. 1 (I.218). D.34. M.5.
七七	妙法	A. V. ? (IV.145) cf. M.4 0.4 (IV.38). D.34. M.6.
九	復有七妙法	A. V. 64.2 (IV.113). D.3 4. M.7.
三七	無過失事	A. V. 18 (10.15). M.39 (IV.36). D.34. M.9.
(缺)	(缺)	A. V. 45 (IV.46); D.34. 7.8.
五七	力	A. V. 3.4 (IV.3). 雜二 六一 大正六八八. 六九。
一〇七	譏位	A. V. 4.1 (IV.39); D.15. 33. (I.68); 34.7.3.
二七	補特伽羅	A. V. 14 (IV.10)
二七	隨眠	A. V. 11 (IV.9); D.34. M. 4. S. 45. 175 (V.60)

Vibhāṅg. p. 227f. 婆沙九六(參照)全一四一。

婆沙一六六の十想中參照。

婆沙一三七。俱舍八。順正理論二二。

Vibhāṅg. p. 383. 婆沙五〇。

計一四法	計七法	計六法		計一三法
三七 止諍法 結	(缺)	(缺)	A. V. 8. (IV.7) A. V. 80. (IV.144)	(缺) 三七 止諍法 八復有七非妙法

(八) 八 法

一八 邪	(缺)	(缺)	A. V. 34.3 (IV.237); IV.20 5.3 (I.221); D.23.31. (I.221); 34.81.	(缺)	Vibhāṅg. p.373. 婆沙四五。
二八 正 道	三八 正 道	四八 正 道	A. V. 34.6 (IV.238); D.18 27.19.61. 22.21.23.31 (I.216.256.312.353). D. 34.8.2. A. V. 80 (IV.332).59-60 (IV.292-3).	一八 道 支	Vibhāṅg. I. (p.235ff). 婆沙九六(參照)全上一 四一。
三八 座 供人	四八	人	雜三三・一三一大正九三 一〇別雜九・二五一大正 一五六。	二八 補 特 伽 羅	Puggala-p. 1.47-50; I. 1. 參考婆沙六四。
四八 懈 怠 事	(缺)	(缺)	A. V. 80 (VI.332). D.34.8.5.	四八 懈 怠 事	Vibhāṅg. p.385.
五八 精 進 事	(缺)	(缺)	A. V. 70 (10-18) (IV.334).D.34.8.6.	五八 精 進 事	俱舍一八。順正現論四四
六八 施 事	(缺)	(缺)	A. V. 31 (VI.236)	六八 施 事	
七八 施 生	(缺)	(缺)	A. V. 35 (IV.239)	七八 施 生	
八八 衆	(缺)	(缺)	A. V. 69 (IV.307).D.16.3. 21.(I.109).M.21.(I.72)	七八 種 衆	

計一一法	計四法	計四法		計一〇法	
九八 世法	一世八法	三八種世法		八八 世法	
一〇八 勝處	(缺)	二八 勝處	A.V. 5-6 (IV.156). D.34.V.3. A.V. 65 (IV.305); cf. X.2 9.6 (V.61); D.16.3.24. (I.110); 34.8.10. A.V. 66 (IV.306); cf. I.2 0.55 (I.40); D.15.35 (I. 70); 15.1.3.33 (I.111). = 中二四 大因經。 D.34.8.10.	八八 世法	法婆沙一七三。 Vibhāṅg. p. 342. 婆沙八五。全一四一俱舍 二九。
二八 解脫	二〃	一〃		九八 解脫	
				Vibhāṅg. p. 387. 婆沙八四。一四一。一四 一。一四三。一五八。俱舍 二九。順正理論一八〇。	

(九) 九 法

計六法	計一法	計一法		計二法
一九 害心事	(缺)	(缺)		(缺)
二九 害心調伏	(〃)	(〃)	A. K. 29 (IV.408). D. 34.9.5. A. K. 36 (IV.408). D. 34.9.6. A. K. 24 (IV.401). D. 34.9.3.	(缺)
三九 有情居	一九 衆生居	一九 衆生居	cf. A. V. 29 (IV.225). D. 34.8.7. 十報法經九・九 A. K. 32 (IV.410). D. 34.9.9. A. K. 31 (IV.409). D. 34.9.10.	二九 有情居
四 梵行住の九不 時不節	(缺)	(缺)		俱舍九。婆沙一三七。
五九 次第住	(缺)	(缺)		
六九 次第滅	(缺)	(缺)	雜一八一 大正四九〇、十 報法經九・四	結 婆沙五〇。俱舍二一。

(10) 十法

一十 依嚴法	(//)	(缺)	A.X.23 (V.23), 50.3. (V.83), D.18.42. (I.250), 26.28 (I.77). 34.10.1.	(缺)	婆沙八五。一四一。俱舍 二九。 Neti-pakarana. 89; Dhammas. 202. (p.41f).
二十 遍處	(//)	(//)	A.X.25 (V.46), 29.4 (V.60), M.77 (I.14). D.34.10.2.	一十 遍處	婆沙一一三。 Neti-pakarana. 89; Dhammas. 202. (p.41f).
三十 不善業道	(//)	(//)	D.34.10.5.	(缺)	婆沙一一三。
四十 善業道	(//)	(//)	D.34.10.6.	(缺)	婆沙一一三。
五十 聖居	(//)	(//)	A.X.19 (V.29). D.34.10.7.	(缺)	
六十 無學法	(//)	一十 具足行	A.X.112 (V.222), M.78 (I.29) — 中 — 一七九。 M.117 (I.79f) = 中 — 一八四 — D.34.10.10.	二十 無學法	婆沙九三。全九四。
計六法	計一法	計一法		計二法	



II. Dasutara-s. の對照表

利巴 十上經 長 十上經 十報法經 諸契經等 その他の諸聖典

(一) 一 法 (一〇 法)

一 不 放 逸	一 不 放 逸	？ 但 守 行	A. I. 9.3 (I.16); IV. 53 (■ 36 4); S. 32.8 (I. 89; 48.56 (V. 232).	集異門足論 一・三
二 可意俱行の信念	二 常に自ら身を念ず	二 意、身を離れず。	■ 11. 16 (I. 30); 20. 101 (I. 40F); 35. 48. 1. (IV. 359)	
三 有漏有取の解	三 有 漏 解	三 世間の鹿細	A. IV. 38. 4 (■ 41); 200. 17 (■ 216; V. 71. 8. (■ 85F)	
四 我ありとの慢	四 (是れ)我慢なり	四 憍 慢	A. I. 25 (I. 4); I. 7. 6 (I. 13); I. 8. 4 (I. 14) Xc.	
五 不正の思惟	？ 五 惡 露 觀	？ 五 意 本 觀	準右	
六 正 思 惟	？ 六 不 惡 露 觀	？ 六 本 觀		
七 無 間 心 定	七 無 間 定	七 不 中 止 定		
八 不 動 の 智	？ 八 有 漏 解 脫	？ 八 令 意 止		
九 一切有情は食によりて住す	九 諸の衆生は皆食を仰いで存す	九 一切の人は食に在り	巴利等誦經 一・一	集異門足論 一・一
一〇 不動心解脫	一〇 無礙心解脫	？ 一〇 令意莫疑	S. 17. 30 (■ 239); 41. 7 (IV. 29)	

(189)

一念・正知	二止・觀	三名・色	四無明・有愛	五惡言・惡友	六善言・善友	七諸の有情の染の因縁と、全清淨の因縁	八盡智・無生智	九有爲界・無爲界	一〇明・解脫
一當有意亦當念	二止亦觀	三名字	四癡・世間の愛	九人は何の因縁もて世間に苦を得又世を度するや	八盡點・不復生點	一〇慧・解脫	一知慙・知愧	二〇(今と全字)	五不慚
巴利等誦經二・一八	巴利等誦經二・二三	巴利等誦經二・二一	巴利等誦經二・二二	巴利等誦經二・三三	長合衆集經二・二二	巴利等誦經二・三二	巴利等誦經二・五	巴利等誦經二・二	巴利等誦經二・四
集異門足論二・一四	集異門足論二・二五	集異門足論二・一	集異門足論二・二	集異門足論二・二七	婆沙三八。全七六。	集異門足論二・二六			

(三) 三 法 (三) 〇 法

六 兩法不當爾爾  
七 當不爾爾

一 善士との友交等三法	一 善友に親なす等三	一 慧者に事す等三	S.55.5.3.(V.347)	集異門足論三・四四
二 三定(有尋何等)	二 三昧(空・無相・無作)	? 欲念定不欲但念、亦不欲亦不念	巴利等誦等三・五〇	集異門足論三・四四
三 三 受	三 // (上の經に同じ)	九 三痛(樂・苦・不樂)	// 三・二六	三・二八
四 三 愛	四 // (以下準ず)	四 三 愛(三界愛)	// 三・一六	三・二二
五 三 不 善 根	五 //	五 三 惡 本	// 三・一	三・一
六 三 善 根	六 //	六 無有貪欲本、瞋恚本、愚痴本	// 三・二	三・二
七 三 出 要 界	七 九 //	? 從本來、亦往生爾無所應除	(參照1) // 六・一七中)	(參照1) // 六・一六中)
八 三 智三世の智	八 三 難解	三 三 有	巴利等誦經三・一三	集異門足論三・九
九 三 界	七 三 難解	三 三 有	巴利等誦經三・一三	集異門足論三・九
一〇 三 明	一〇 三 明	? 相定相、定止相、定起相	三・五八	三・五〇

(二・二四・二五止相等參照)

賢聖難解。法難解、如來難解、如  
息止・精進・捨相離  
(二・三三昧) 八三相  
(空・無相・無作) //

(空・不願・不想) 八三派向

Vibhanga X VI.3,16.

(四) 四 法 (四) 〇 法

一四	輪	一四輪法 (又は天人法)	一天人の四輪	A.IV.31 (I.32).	集異門足論四・一
二四	念處	二四念處	二四 意止	巴利等誦經四・一	一・一。四・三二
三四	食	三〃	三四 飯 (搏・樂・念・識飯)	〃 一・一。四・一七	〃
四四	瀑流	? 四四受 (欲・我・戒・見受)	? 四四 扼 (欲・意・生・戒願・受身)	〃 四・三一	〃 四・二八
五四	軛	五四 扼 (又は扼)	〃	〃 四・三二	〃 四・二六
六四	離軛	六四 無扼 (又は扼)	〃	〃 四・三三	〃 四・二七
七四	捨分・住分・勝分・決擇分	七四	七四 諦	A.IV.179 (II.167) には今の四定全様のものを想として出す	〃
八四	智 (法・類・他心・世俗)	八四智 (法・未知・等・知他心)	〃	巴利等誦經四・一一	〃 四・一三
九四	聖諦	七四 聖諦	〃	雜一五〃〇56 四諦品諸經等	〃 四・五
一〇四	沙門果	九四辯才 (法辯・義・辭・應辯)	五 四失 (戒・意・行・業失) 六 四成 (右に準ず) 八 四點 (苦・習・盡・道熱) 九 四相識 (少・多・識等) 身・意・眼・慧當知	巴利等誦經四・一五	〃 四・一〇

(五) 五法 (五〇法)

一五	勤支	一五	滅盡枝	一五	種斷意	巴利等誦經五・六	集異門足論五・一七
二五	正定支	二五	受陰	二五	種の定	A.V. 28.10 (■27)	
三五	取蓋	三五	受陰	三五	種	巴利等誦經五・二	
四五	心	四五	心礙結	四五	心意釘	五・六	
五五	心	五五	心礙結	五五	心意釘	五・一九	
六五	出要	六五	根	六五	根	五・二三	
七五	出要	七五	根	七五	行得要出	五・二四	
八五	正定智	八五	賢聖の五智定	八五	慧定	A.V. 27 (■24)	
九五	解脫處	九五	解脫入	九五	解脫	巴利等誦經五・二五	
一〇五	法蘊	一〇五	無學聚	一〇五	學定・不學慧・不學度世解脫	參照—巴利等誦經四・二五 A. ■ 57.1 (1.162).	參照—集異門足論四・一七

(六) 六法 (六〇法)

一六	可喜法	一六	重法	一六	不共取重(?)	巴利等誦經六・一四	集異門足論六・一八
二六	隨念	二六	隨念	二六	隨念	六・一九	

三六	內處	三六	內入	三六	內入	六・一	六・一
四六	愛身	四六	愛入	四六	愛入	六・八	六・八
五六	不恭敬	五六	不恭敬	五六	不恭敬	六・九	六・九(六順退法)
六六	恭敬	六六	恭敬	六六	恭敬	六・一〇	六・一〇(六不順退法)
七六	出要界	七六	行度世	七六	行度世	六・一七	六・一六(六出離界)
八六	恒住	八六	共居	八六	共居	六・二〇	六・一四
九六	無上支	九六	無有量	九六	無有量	六・一八	六・二二(六無上法)
一〇六	神通	一〇六	知	一〇六	知	六・一八	六・一九(六通)

(七)七 法 (七〇法)

一七	財	一七	財	一七	寶	七・一	集異門足論七・四
二七	覺支	二七	覺意	二七	覺意	七・二	七・一(七等覺支)
三七	識住	三七	識住處	三七	識の止處	七・一〇	七・一〇
四七	隨眠	四七	使法	四七	結	七・二	七・一一(七隨眠)
五七	非正法	五七	非法	五七	惡人七法	七・四	七・六(非妙法)
六七	正法	六七	慧者法	六七	慧者法	七・五	七・七(七妙法)
七七	善士法	七七	正法善	七七	一有法：知人前後	七・六	七・九(不有七妙法)

D2, 87f (I. 77f); A. VI. 2. (I. 280f)

(195)

一八	因・八緣	一八	因緣	一八	因・緣	A.Ⅴ.2 (IV.151)	八・二	八・一
二八	聖道支	二八	聖賢八道	二八	種道	巴利等誦經	八・九	八・九
三八	世法	三八	世間法	三八	世間法	〃	八・一	(缺)
四八	邪邪	四八	〃	四八	不直見……不直定	〃	八・四	八・四
五八	懈怠事	五八	懈怠法	五八	〃	〃	八・五	八・五
六八	精進事	六八	不怠	六八	精進方便道	〃	九・四	(缺)
七八	梵行住の八不時不節	七八	不閑妨修梵行	七八	參照―九・九 九不座時 人不行第九行不滿	參照―	〃	(缺)
八八	大人覺	八八	〃	八八	大人念	A.Ⅴ.30 (IV.228)	〃	(缺)
九八	勝處	九八	除入	九八	(總) 名(缺)	巴利等誦經	八・一〇	八・一〇
〇八	解脱	〇八	〃	七八	解脱	〃	八・一	八・九

(八) 八 法 (八) 〇 法

八七	想	八〃	〃	七・八	(缺)
九七	殊妙事	? 九七	現恩	七・七	〃
〇七	漏盡力	〇〃	勤	七・一二 (七無過失事)	〃
			八直見直念……直意		
			三七有(不可有、畜生) 餓鬼等		
			參照―八・一〇 八無著行者力		
			七の外に四神足を第五として加へ八禪盡力とす)		

(七・一〇、七漏盡力)

七・一〇

七漏盡力

一〇八無有著行者力

A. VIII. 28. 3. f (IV. 224)

(九) 九

法

(九) 〇 法

一九正思惟根法	二九喜	本	一九意	喜	〇A. IV. 194 (I. 195).	集異門足論九・三	
二九清淨勸支	一九淨滅枝法	法	二〔九法は〕雜進致淨		〇A. IV. 194 (I. 195).	集異門足論九・二	
三九淨居	三九衆生居	居	三九神止處		〇A. IX. 23 (IV. 400)	巴利等誦經九・一	(缺)
四九愛根法	四九愛	本	五九惱	本	〇A. IX. 23 (IV. 400)	巴利等誦經九・二	(缺)
五九害心事	五九惱	法	六除九意	惱	〇S. 14. I. ff (I. 140ff)	〃	(缺)
六九害心調伏	六九無	惱	八九次	定	〇A. IX. 16 (IV. 387); 93 (IV. 465); 46. 67-75 (V. 132f)	〃	(缺)
七九種種	七九異	法	八九次	定	〇巴利等誦經九・五	〃	(缺)
八九次第定	八九	想	八九次	定	〃	〃	(缺)
九九次第定	九九	想	九九次	定	〃	〃	(缺)
一〇九次第滅	一〇九	盡	一〇九	無滅	〃	〃	(缺)
七九	七九	梵行	七九	依結	〃	〃	(缺)
八・七	八・七	梵行住の八不時不節	八・七	九不座時人得不行	〃	〃	(缺)
		(八・七、不閑妨修梵行)		第九行不滿	〃	〃	(缺)
				集異門足論九・一 俱舍二・一。			



(10) 法 (100)

一十 依因法	一十 救法	一一〇 有救法	巴利等誦法	一〇・一	
二十 遍處	(缺)	八十 普定	巴利等誦法	一〇・二	一〇・一
三十 處	三十 色入	三十 内外色入			
四十 邪	四十 邪行				
五十 不善業道	五十 不善行迹	五十 事惡行		一〇・三	(缺)
六十 善業道	六十 善行	六十 淨行		一〇・四	
七十 聖居	七十 賢聖居	七十 德道居		一〇・五	(缺)
八十 思想			S.46.67-76 (V.132F)		
九十 盡事	九十 滅法		A.X.106(V.215)		
二十 無學法	二十 //	二十 足學不復學	巴利等誦經	一〇・六	集異門足論 一〇・二
	一十 正行 <small>(正見・正解脫・正知)</small>				
	八十 稱譽處	四十 内外蓋			
		九佛の十力			

合計 五五〇法